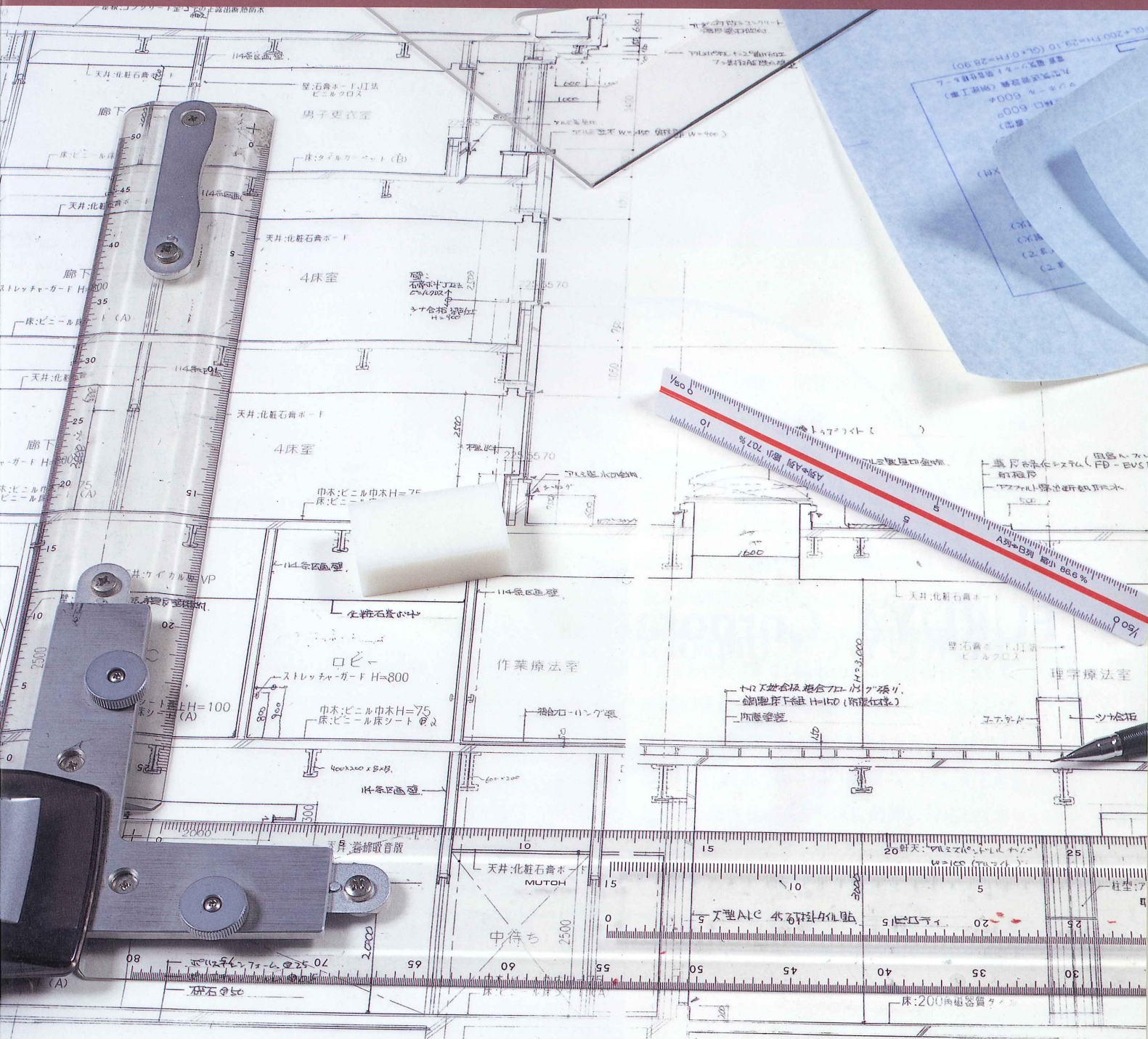




FURUYA

CORPORATE GUIDANCE



古谷建設株式会社

いまをベースに未来を建てる。

私たちがつくり出すものは、
人が集まり、働き、ふれあう、
かけがえのないステージ。そこでは、
人の気持ちをつかむこと、
暮らしを知ること、時代を先取りすることなどが
求められます。

古谷建設は、
このような考えを念頭に置いて、
豊富な実績やノウハウをフルに活用。
これからも快適な未来づくりを
推進します。

FURUYA Corporation

ごあいさつ

私たち古谷建設は、昭和38年の創業以来、地域社会とともに成長する企業として、数々の事業を展開してまいりました。土木・建築・舗装からテナントの運営管理にいたるまで、すべての事業においてつねに最新テクノロジーの導入をはかり、それを使いこなすための人材育成を積極的に実施しております。数々の研鑽を積み重ねることによって、地域の人たちが心から誇れるような街づくりを実現してまいりました。おかげさまで「楠木のある建設会社」として、地域の皆様からも親しまれる存在となれたことは、社員一同にとって何ものにもかえがたい喜びです。私たちは、誠実で粘り強い社風のもとに、ますます多様化・高度化するニーズに的確に対応しております。新たな建設業のあり方を模索し、新しい時代にふさわしい古谷建設を生み出し、次代の要請にお応えしていきたいと考えています。これからも、時代とともに進化する古谷建設にどうぞご期待ください。

代表取締役 古谷 務

古谷建設ならではの総合力で、新たな可能性を追求します。

私たち古谷建設は建設事業を通し、総合建設会社としての理想的な企業を目指しております。お客様をはじめ、人と人とのコミュニケーションを重視し、環境問題にも配慮をおいた最新テクノロジーを駆使して新たな建設事業を提供し続けていきます。

会社主義

組織全体を考えて行動する。

完全主義

物事を計画し、実行し、反省する。

少数主義

社員は、少数精鋭で運営する。

経営理念

組織における「人の和」を最も尊重し、
総合建設会社としての「技術」、顧客からの「信頼」、
社員同士の「協調」を行動指針に置いています。
愛社精神と愛国心、さらに個人の人間性を磨いて、
現代社会をしなやかに生きてほしいという
願いがこめられています。

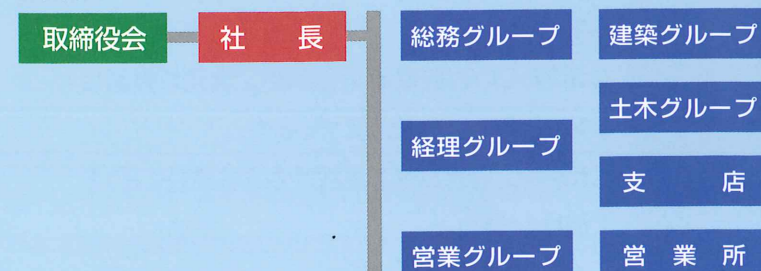
相手主義

お客様からの信頼を、第一とする。

3F主義

- フラット（平ら）な組織の形成
- フランク（素直）な風土の形成
- フレキシブル（柔軟）な行動の実践

■組織図



時代の変化を吸収しながら、つねに新しいフィールドを開拓しています。

現代社会は常に変化しています。その中で当社は総合建設会社として、全てのニーズに応えていけるよう各部門とのコミュニケーションを密に図り、新しい分野に挑戦していきます。

開発部門

自社ビルによるテナント開発をはじめ、テナントのニーズにもとづいたビル建設、あるいは土地有効活用の提案からテナント獲得業務までトータルにバックアップします。企画・調査から施工・管理まで、信頼性の高い一貫システムで地域の活性化をサポートしています。

土木部門

農業用水、上下水道、河川の氾濫を防止する護岸工事、さらには橋梁・排水工事など地域のインフラ整備に関わるものから、陸上競技場・野球場などのスポーツ施設にいたるまで、あらゆる分野の土木工事に数々の実績を誇っています。

建築部門

ショッピングセンター・結婚式場・マンションなど……地域の人々の暮らしをより快適にする建物から、公共施設・工場・倉庫など地域産業に欠かすことのできない建造物まで、その内容は広範囲にわたっています。つねに最新の技術を積極的に取り入れ、高い信頼性を獲得しています。

支店・営業所

古谷建設の営業エリアは、千葉県をホームグラウンドとして、首都圏エリアにも確実に広がっています。大切なお客様に対して、さらに行き届いた技術とサービスを提供できるよう、広い範囲にわたる営業体制を着々と築きつつあります。

営業部門

絶えず事業領域の拡大を視野に入れながら、既存の枠組みにとらわれないというチャレンジ精神を前面に押し出し、新しいフィールドにも果敢に挑戦しています。明るさと若々しさをモットーに、お客様に対して万全の支援体制を確立しています。





古谷建設株式会社

〒289-1733 千葉県山武郡横芝光町栗山3195-1
TEL.0479-82-3311(代) FAX.0479-82-3314